

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

R2年3月31日 時点

公表:令和2年 3月 31日(H31年度公表分)

事業所名:放課後等デイサービス トワ・エ・モワ 保護者等数(児童数) 11名 回収数 6枚 割合 55 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	1	1			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5			1		有資格者の専門職により、職員の配置をしています
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	1			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	5			1		各種、アセスメントを実施し課題分析を行い、個別支援計画作成を行っています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	5			1		個別の生活課題に沿った、生活・学習支援を実施している。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4			2		外出行事にて、地域等の交流を図っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4			2		書面にて説明を行い、その都度同意を得ている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4			2		保護者には、施設へのお迎えを依頼し、相互のコミュニケーションが図れるように協力をお願いして
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2		1	3		随時及び定期的に面談を実施している。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1				年に2回、保護者会を計画し、親子・保護者・事業所間の関係構築に取り組んでいる。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		1		苦情に対しては、職員間で共有し、事実確認、原因分析、改善策等を検討し、再発防止に努めている。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1		1	4		随時、メール、電話、連絡帳等での情報伝達を行っています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		1		随時、活動内容、行事予定など、施設側よりお知らせを行い、周知して頂いています。
	14 個人情報に十分注意しているか	3	1		2		個人情報の使用範囲については、説明を行い、同意を得ている。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	1	2	2		各種マニュアルに沿って予防的対応をしている。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			1		年に1回の頻度で実施している。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	5			1		
	18 事業所の支援に満足しているか	2	1		3		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。